

江川 淳也

平成二十九年四月

鑑宿 あま

鑑宿 あま

特集① 下水道展'15東京

～日本発!くらしを変える底力・水素社会と下水道～

特集② 自動車試乗レポート

～林溪猜の最新モデル情報～

レインボータウンFM 番組表

# 林溪清の乗ってみまじた

モーター・ジャーナリスト林溪清の2015年のニューモデルにつき乗りレポートです。  
とかく小難しくなりがちな自動車の記事を「誰にでも判りやすく」綴ってみました。

## ■三菱 DELICA D::5 (デリカD::5)



**DELICA D::5**  
クリーンディーゼル  
@earth TECHNOLOGY

2007年に登場したデリカD::5は当初2400CCのガソリン仕様のみであった。21世紀に入って日本国内初のディーゼルエンジンを搭載した4WDミニバンとしてディーゼル版が登場したのは2013年。かつて石原東京都知事によるペットボトル・パフォーマンスに端を発した東京都の「ディーゼル車NO作戦」(1999年)、および翌年に制定された、ディーゼル車の使用を規制し、利用のあり方を改めるよう働きかける「環境確保条例」によって、三菱自動車のカタログからディーゼルエンジンが消えてしまっただけでなく、久々の登場となった。

2007年に登場したデリカD::5は、2014年今回試乗したデリカD::5は、2014年にマイナーチェンジを受けたもので、ディーゼル車独特の力強い走りというノイズや振動が格段に小さくなっている。車内にいる限り、同乗者はディーゼルと気づかないほどの静粛性と快適性が保たれているのは古いディーゼル四駆のオーナーであった筆者には隔世の感があった。

走りについては、良くも悪くもディーゼル車独特のもので、低速域から太いトルクがもりもりとあり、お相撲さんのようにグイグイと車を前に押し出していく感じだ。6速の変速機もそれに合わせた仕様になっており、無理に高回転まで引っぱるのではなく、早め早めにシフトアップしていく感じだ。さらに意図的にシフトアップを早めるのなら、加速途中でアクセルペダルを一瞬戻してやればよい。それでも周囲のクルマの流れに遅れるようなことはなく、軽快に加速してくれる。

この車の特筆すべき美点はボディの剛性の高さだ。通常の走行中やコーナリング中でもいささかも変形することはない。三菱の広報の方に伺ったら、対角線の車輪を石の上に乗せた状態でも、スライドロアが開閉できるほどの剛性があるとお話しされた。

確かにデリカは生まれも育ちも筋金入りのオフロード四駆だったことを思い出した。素性が違うと言えどもそれまでだが、いわばオーバー・クオリティとも言えるこのボディ剛性は、それこそ林道や山奥のキャンプ場などに明けるときには頼りになる。燃費は普通に走って、都内の渋滞を含む市街地で1リッターあたり8.5km程度、高速を含む郊外では11.5km程度を記録した。価格的に有利な軽油が燃料なので、2トン近い車重とすこぶる付きのボディ剛性を考えればまあまあ値と云えるだろう。

三菱自体も謳っているが、いまやクリーンディーゼルの時代である。汚い・うるさい・遅いの三拍子揃ったディーゼルの時代は昔のことだ。ディーゼルならではのトルクに任せてしっかりと頼り甲斐のあるこの車で野山に出かけるのは楽しそうだ。

確かにデリカは生まれも育ちも筋金入りのオフロード四駆だったことを思い出した。素性が違うと言えどもそれまでだが、いわばオーバー・クオリティとも言えるこのボディ剛性は、それこそ林道や山奥のキャンプ場などに明けるときには頼りになる。燃費は普通に走って、都内の渋滞を含む市街地で1リッターあたり8.5km程度、高速を含む郊外では11.5km程度を記録した。価格的に有利な軽油が燃料なので、2トン近い車重とすこぶる付きのボディ剛性を考えればまあまあ値と云えるだろう。

三菱自体も謳っているが、いまやクリーンディーゼルの時代である。汚い・うるさい・遅いの三拍子揃ったディーゼルの時代は昔のことだ。ディーゼルならではのトルクに任せてしっかりと頼り甲斐のあるこの車で野山に出かけるのは楽しそうだ。

ホンダからお借りしたのはハイブリッドのパワートレインを搭載する、HYBRID-Xという中間的モデル。なぜかシャトルでは最上級グレードのHYBRID-Z以外はすべてスチールホイールにホイールキャップという仕様になっている。

実際に走り出してまず感じたのは、搭載されたモーターのパワーだ。駐車場の出口にある急な上り坂でもほとんどエンジンが掛からないまま登りきるほどは力強く、平坦な場所なら、よほどの急加速を要求しなければまるで電気自動車(EV)のように静かに発進してくれる。

さらに、嬉しい驚きだったのがそのしなやかな乗り心地である。ホイールベースは変わっていないのに、まるでロングホイールベースになったかのような乗り味で、ベース車である「フィット」のスポーティだがちよつと

硬めな印象とは一線を画した感じだ。路面の凹凸や段差でもバタバタした印象はなく、常にしとやかな雰囲気を持てられる。聞けば、サスペンションの取り付け部分やブッシュ類の強化をおこなったこと、その成果はコーナリング時の安定性にも寄与しているようで、ベースモデルよりも安心感のあるコーナリングが可能だ。その印象はハンドルを切った分だけ曲がるという素直なもので、少なくとも筆者には扱いやすいものだった。

燃費は渋滞を含む都内の走行でガソリン1リッターあたり14.5km程度、高速を含む郊外では18.5km以上を記録した。後席を倒せば180センチ以上の長尺な荷室を持ち、たいいてい立体駐車場の利用が可能な全高の5ナンバーサイズのコンパクトな外観。

まさにさまざまな生活シーンを往復(シャトル)する強い味方である。

「ステップワゴン」の初代が登場したのは1996年。前年のモーターショーに出展された「FMX」の市販版として発表された。ベースとなった「シビック」のプラットフォームを流用したことから、当時ほとんどのワンボックス車が採用していた床下へのエンジン収納ではなく、フロントエンジンのFFレイアウトのワゴン車として先駆的な存在となった。ホンダがそれまで軽の商用車に採用していた「ステップバン」のワゴン版である「ステップワゴン」と命名され、ワゴンをWGNと英語表記して、グレード名もW、G、Nとするといった洒落つ気も当時はかなり受けたようだ。

## SHUTTLE



## STEPWGN SPADA



さて、その最新版となる今回の「ステップワゴン」だが、グレードはW、G、Nではなく、下から、B、G、G・EX、SPADA、SPADA・Cool Spiritの5グレードとなり、ベース車のステップワゴンは5ナンバーだが、スパダは全長が長くなり3ナンバーサイズになる。

新型「ステップワゴン」で最も注目されているのが「わくわくゲート」と名付けられたリアゲートだろう。ひとりで言うなら、「縦にも横にも開く」となるのだろうか。通常のミニバンのリアゲートのように上ヒンジで全体が開くだけでなく、小さなドアのように中央付近から横向きに開くという工夫がなされているのである（B以外に標準装備）。小さな荷物を積み込む時など、いちいち大仰に全面開口せずに済むのはありがたい。

さらにその奥にある3列目のシートは、畳んだ時に素直に床下に収まるすぐれもので、操作も軽く、フラットな荷室が確保できるので、すこぶる使い勝手が良い。

新型「ステップワゴン」の走りだが、新しい発想として小排気量エンジンにターボを付加して低燃費を狙うというものが、低回転域でのトルクを重視した設定のせいか、パワー不足は感じられなかった。必要にして十分なパワーとトルクを確保したという印象だが、残念ながらその音だ。同じホンダのN・B・O

X的な、ターボ付きの軽自動車のエンジン音に近い印象である。また今回試乗したSPADAだけかもしれないが、乗り心地を「重視するあまりちよつとサスペンションがソフトすぎる感じで、いささか腰高な感触を持ったのは筆者だけだろうか。



燃費はアイドリング・ストップ機能もあり、渋滞を含む都内の走行でガソリンリッターあたり9.5km程度、高速を含む郊外では12.0km程度を記録した。使い勝手の良いリアゲートと質の良い内装、そしてまあまあ燃費。7人以上が乗車するチャンスの多い向きにはおすすりだと思おう。

### トヨタ MIRAI (ミライ)



2014年12月の発表以来トヨタの燃料電池車「MIRAI…ミライ」の注目度はものすごく、広報車の貸し出しを願って目処が立たないほど目いっぱいな状態であったが、かなり強引に無理をお願いして2時間ほどお借りするチャンスを待た。

実際に目の前に現れた「MIRAI」は開口部の大きなフロントデザインながら、クラウンよりもひと回りコンパクトな、「SAI」やレクサス「HS250」と近い取り回しの楽なサイズだった。燃料電池車という先入観を持ちながら座った運転席だが、基本的には見慣れたハイブリッド車と大差なく、いきなりでも全く違和感無しに操作できる。パワーをONにし、セレクトレバーをDレンジに入れスロットルペダルを踏み込むと、「MIRAI」はまさに音もなく走り出した。基本的に電気自動車と同じモーターで駆動する構造だが、空気を送り込むコンプレッサーとタンクから水素を送り出すコンプレッサーの作動音だけが聴こえてくる。

シートの感触も、ハンドルの手触りも高級感のあるもので、さすが700万円を超える価格設定の車であることを感じさせてくれるが、何よりもその乗り心地が高級感のあるものであることには驚いた。重心の低い、安定感のある走りを支える足回りは、しなやかでありながらしっかりと、1.8トンを超える重いボディを支え、まさにしなやかな乗り心地を提供してくれるのだ。この感触は速度を上げて変わることもなく、コーナーを曲がる際にも安定感のある、じつに好ましい乗り心地を提供してくれたのだ。

しかも「MIRAI」は速い。基本的にモーター駆動の電気自動車なので、走り出した瞬間からトルクは最大値であり、変速機のない加速は静止状態から全く段差なくスムーズに速度を上げていく。あらゆる速度域でトルクは変化することなく常に最大値で、スロットルペダルの踏み込みに応じた素直な加速が得られる。

しかも一回の充填（電気自動車は充電だが、燃料電池車は水素を充填するのである）で650kmの航続距離というから、多少差し引いて計算しても日常の使用にはまったく支障がない。さらに、満タンに充填するのに要する時間は3分程度というから、実用性も申し分ない。

下水処理で生まれる残渣汚泥からも水素が

生成できるといふことから、7月28日〜31日まで東京ビッグサイトで開催される「下水道展'15東京」の会場において、この「MIRAI」の試乗会が実施されるそうだ。まさに未来を体験する恰好のチャンスである。

### ■ホンダFCVコンセプト

## Honda FCV CONCEPT



その水素と空気中の酸素を反応させて、かつて理科の実験でやった「電気分解」の逆の作用によって電気と水を生成するのだ。だから電気自動車の電気を「水素」という形で搭載するのが燃料電池車だと考えればわかりやすいと思う。

そんな基礎知識を仕込んで乗り込んだホンダ「FCXクラリティ」だったが、じつはあまりに普通の車であることに驚いたというのが実情だった。

運転席は基本的にハイブリッド車やEV車と変わらない。ただ、エンジンのない分だけフロントのオーバーハング（前輪より前の部分）の張り出しが短く、取り回しが楽なことと、エコロジーを意識して採用されたバイオファブリックという内装素材の肌触りが好ましかったこと、さらに4席あるシートが個別に温度管理ができることなど、考え方によってはホンダの最高級仕様のセダンであるというイメージが印象に残っている。

さて2016年春に販売が開始される予定の「FCVコンセプト」は、燃料電池スタックと呼ばれる燃料電池ユニットの小型化を図り、モーターとともにフロントのボンネット内に集約し5人乗りの室内空間を確保したこと、コストダウンにより700万円を切る価格設定とすることなどが特徴とされている。

トヨタの「MIRAI」ともども、災害時等に住宅等の電気製品に電力を供給できる機能を持ち、いざという時の「発電機」としての機能を併せ持つ燃料電池車。その機能については、後半の「下水道展'15東京」の記事においてご紹介したいと思います。

そちらをご参照ください。



日本発! 暮らしを支える底力

下水道展'15東京

東京ビッグサイト



日本発! 暮らしを支える底力



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

# 下水道展'15 東京

夏休み・宿題対策

## 下水道展に行こう

「下水道展」は1987年に大阪で第1回が開催されて以来、今回で28回目となる下水道に関する我が国最大の展示会である。

開催時期が小中学校の夏休みと重なることから、毎年多くの子供たちが夏休みの自由研究のために訪れることでもよく知られている。

今回も、多数の企業から多くの出展があり、子供たちだけでなく国や地方の公共団体、下水道関連企業、一般来場者それぞれに見どころのある展示・行事が用意されている。

とくに今年は、「水素元年」といわれ、前ページの試乗記にもあったトヨタ自動車の燃料電池自動車「MIRAI」が発売されるなど、「水素」を生活や企業活動で利用する「水素社会」の実現に向けた官民の取り組みが加速している。そうした中、「水素社会の実現」という観点から、下水道が水素の供給源として注目されている。

今回の下水道展では、水素社会の実現に向けた取り組みを実施している自治体からの展示や、燃料電池自動車（実車）の試乗会および展示、関連の講演など『水素社会』において下水道に期待される役割についての展示が注目されている。

子供の夏休みの宿題（自由研究）対策だけでなく大人にも興味深い展示会である。一度訪れてみてはいかがだろうか。

### 「下水道」を体感できる。

下水道の存在が大きく注目されたのは2011年に起きた東日本大震災の時であった。東京近郊でも、下水道が地震の被害により使用できなくなったエリアがあり、そこに住民の方がとても不自由な生活を強いられることになった。筆者の友人にもその地域に住む方がいて、ポリバケツと物置による「臨時のトイレ」で一時危機を凌いだという。

通常の生活感の中ではなかなか目にする事のない下水道の施設だが、われわれのような都市生活者にとっては欠かすことのできない重要なライフラインの一つなのである。

「下水道展」では下水道に関するさまざまな技術・機器等が展示紹介される。会場内は

- ・設計測量…13社（団体）
- ・建設（土木・建築）…86社（団体）
- ・管路資器材…56社（団体）
- ・下水処理（機械・電気）…99社（団体）
- ・維持管理…54社（団体）
- ・その他…13社（団体）

の6つのゾーンにパブリックゾーン…15団体を加えた7つのゾーンに分類されており、日本の下水道の最先端技術に触れることが可能だ。

### 水素元年、水素社会の実現へ

下水道展の来場者は地方公共団体、下水道関連企業のみならず一般市民も含め多岐にわたる。そうした広範な種類の来場者に向けて発信

される今年の特別企画は「水素社会と下水道」である。

2015年は「水素元年」とも言われ、自動車各社も市販車を販売するなど、水素を生活や企業活動で利用する「水素社会」の実現に向けた官民の取り組みが加速しており、その動きの中で、下水道は水素ガスの供給源として注目されているのである。

下水処理場で生まれる汚泥から、低コストで高純度の水素ガスを生成する技術が開発されているのだ。

これまでの木質バイオマスからの水素製造と比較すると、乾燥・粉碎工程が不要で水素ガスの製造コストを大幅に下げることができるだけでなく、下水汚泥の処理コストの低減と、安価に水素が製造できるという両面から、画期的な技術として期待が寄せられているという。

そうした背景から、水素社会の実現に向けた取り組みを実施している自治体を紹介する展示や、水素自動車の試乗会・展示もあるという。試乗会では実際に下水汚泥由来の水素ガスを利用することも計画しているそうだ。

### 下水道がわかるパブリックゾーン

下水道展の会場内に設けられたパブリックゾーンは、会場となる東京ビッグサイト・東3ホールの奥に設置され、開催地の東京都を始め埼玉県、埼玉県下水道公社、石川県、小平市、会津坂下町などが出展。また、国土交通省が6月にイタリアのミラノで開催された万博に出展した下水道資源の循環モデルの展示もおこなわれるという。

METAWATER



暮らし、産業の基盤を支える  
水・環境トータルソリューションカンパニー

メタウォーター株式会社

www.metawater.co.jp

東京都千代田区神田須田町一丁目25番地 JR神田万世橋ビル

東証一部上場

証券コード9551



また一般の来場者、特に夏休みの自由研究のために来場する子供たちのために、一昨年および昨年の下水道展で好評だった「スイスイ下水道研究所」も踏襲される予定である。展示内容は「下水道広報プラットフォーム（GKP）」が企画・運営に携わることで、一般の来場者の方にも下水道の必要性や役割をわかりやすく展示することがはかられている。

道研究所」が設けられ、そこを訪れると夏休みの自由研究が自動的に完成するしくみ作りがおこなわれている。具体的には「下水道の役割」、「くらしと下水道」、「街を浸水から守ります」、「下水道と防災対策」、「川・海・湖の環境を守ります」といったパネル展示が展開される。

さらに「のぞいてみよう! 下水処理場の微生物」と題して、下水処理場で活躍する微生物たちを顕微鏡の中のミクロの世界をのぞくことで具体的に理解できる展示も行われるという。実は「下水処理には微生物が行っている」という大人にも興味深い事実を知ることのできる貴重な展示である。

また、既に好評の埼玉県下水道公社による、トイレットペーパーとティッシュペーパーを実際に下水を模した管の中を通してその違いを目的で具体的に理解できる「つまらん管」による実演も予定されている。

7月28日（火曜日）から30日（金曜日）の4日間という平日のみの開催だが、大人にも見ごたえのある展示が数多くある。子供の夏休みの宿題に付き合っ、ぜひ訪れてみてはいかがだろうか。

### ■東京の川遊びを復活させた下水道

今を遡ること140年あまり、慶長8年（1603年）2月に徳川家康が征夷大將軍に就任して江戸幕府（徳川幕府）が誕生して以来、江戸、つまり東京は発展を続け、人口を増加させ続けてきている。

そのむかし、鷹狩りでその地を訪れた徳川家康公に土地の名を尋ねられた深川八郎右衛門は

「まだ住む人が少なく、地名もない」と答えたという。その地が今の深川（厳密には深川神明宮のある森下界隈）であり、家康は姓の「深川」から地名を深川村にするよう命じたと「新編武蔵風土記稿」に記されている。つまり、

その時代には今の小名木川近辺は開拓の途上であり、葦の生い茂る三角州のぬかるみのような土壌でとても人が住めるような場所ではなかったのだ。それが300年続いた江戸幕府の時代には、今の木場・門前仲町のあたりまで海岸線が進み、江戸の町は東京湾に向かってどんどん拡大していったのだ。

それでも、人口約86万のロンドン、約54万人のパリに比較して世界一だったという江戸の人口は、幕府による調査が行われていない武家や神官・僧侶などの神社方など統計で除外された人口を加えて100万人前後（推計値）であった。

川は豊かで、包容力に富み、完備された上水道と汲み取った尿を肥料として再利用するシステムもあって、大政奉還で江戸幕府が終焉するまでその美しい水を保っていたという。

そこから生まれたのが、屋形船に代表される「川遊び」である。武家集はもとより、金銭的に余裕があり、「いき」と「遊び心」に富んだ旦那衆と呼ばれる人々などが大川（隅田川）に船を出し、さまざまな趣向で川遊びを楽しんだという。

もちろん一般庶民にとっても船は重要な交通機関であり、その姿は江戸落語の「船徳」「岸柳島」などの演目に登場する。

その美しかったはずの川が高度成長時代を経て汚れ、とても川遊びどころではない状態に陥ってしまったのだ。

明治時代のコレラの流行に端を発し、「道溝渠等改良の儀」を受けて、もともと被害が深刻だった神田区神田橋の東北一帯を中心に神田下水が着工されたのが明治17年のこと。そこから東京の下水道の歴史はスタートした。幾多の試練を経て復活してきたが、もはや産業の振興と人口増加に川の自浄能力が追いつかなくなってしまうのだ。第二次大戦後、戦災箇所への復旧（下水道復旧事業）が着手され、区画整理事業と並行して「下水道復旧管渠移設事業」として昭和21年から32年まで実施され、昭和37年には、前年の早慶レガッタの隅田川での開催停止等を受けて「下水道基本計

画（東京都下水道）」の全面的な変更が行われ、建設省も昭和49年の東京オリンピック開催に向けて「隅田川汚染防止2か年計画」を打ち出すなど、隅田川浄化の動きが加速していったのだ。

その成果が前号で紹介した「早慶レガッタ」の復活であり、屋形船に代表される「川遊び」の復活なのだ。

### ■温故知新、そして「MIRAI」へ

諺に「水清ければ魚棲まず」とあるが、あまりに濁ってしまったのはさすがに魚も棲めまい。一時期はともかく魚の棲める状態ではなかった隅田川は、2020年に東京オリンピックが開催されるまでどこまできれいになっていくのだろうか。

来し方に思いを馳せながら、その行く末を案じる。そんな思いを持って「下水道展」を尋ねてみれば、そんな未来像も見えてくるかもしれない。そして「MIRAI」に試乗して、文字通り未来を体験してみたいかがだろうか。



7.28(火)~31(金) 4日間 10:00~17:00 (但し、初日開館 10:30 最終日閉館 16:00)

東京ビッグサイト 入場無料

主催：公益社団法人 日本下水道協会  
 後援：国土交通省、環境省、経済産業省、文部科学省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、日本下水道事業団、日本経済新聞社  
 協賛：公益財団法人 日本下水道新技術機構など関係59団体

■屋形船のいま・むかし

まずは表紙にご登場いただいた、浅草にある唯一の屋形船「あみ清」の鈴木哲夫さんのお話をうかがった。

「あみ清」はその名のとおり古くから川でおこなう投網漁で生計を立てていた漁師の家系だったという。



ところが川は汚染が進み、漁獲量も大幅に落ち込む中、昭和30年代には当時インジェクションと呼ばれたプラスチックの成形工場をはじめ、船の方は廃業同然になっていたそう。

あるとき、古くからの船宿のお客さんの話で「1回に15人以上の客を集めることができれば、1人1万円として、船頭とスタッフと燃料代と料理が賄えるはずだ」と勧められ、今の形態の屋形船の運営を思いついたのだという。

鈴木さんによれば、川に近づいたことが臭いだけで分かるほど汚染が進んだ隅田川だったが、下水道の整備等によって浄化が進み、船を出せるまで改善されたおかげで、もう一度船を出してみようかという気持ちになれたそう。



その時役に立ったのがプラスチック成形の経験で、船体は樹脂製ながら木製のような外観を持ついまの屋形船を思いついたのだ。このアイデアが功を奏した。

当初は多くの船宿が半信半疑だったが、いくつかの船宿が順調に屋形船の利用者を集めるのを見て、次々に追従する船宿が出てきたのだ。

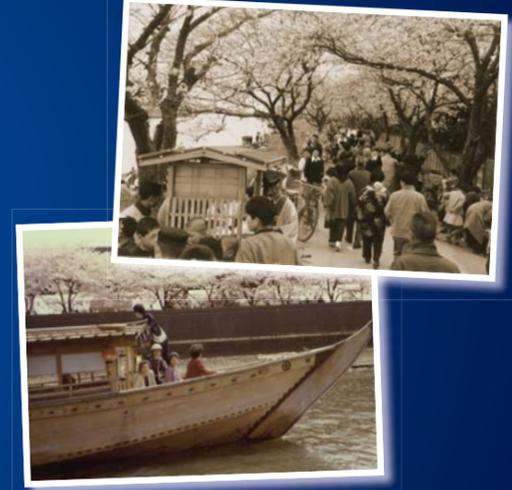
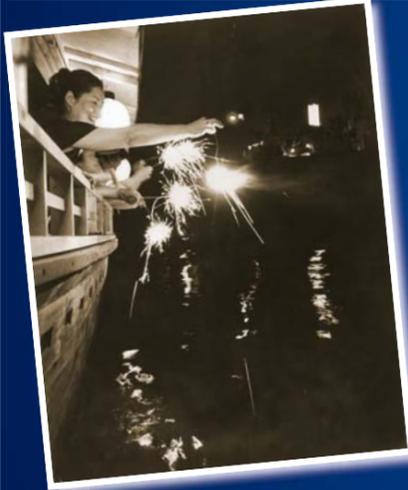
■芸者の簪でご祝儀

小松屋さんという船宿に聞いた話だが、あ

## 隅田川の川遊び いま・むかし

江戸時代の「旦那遊び」だったといわれる『屋形船』。その魅力に迫りながら、東京の河川について考えてみる。

写真提供：小松屋



るとき旦那の仕立てた屋形船に柳橋

あたりの芸者衆が乗り、いよいよ大川に繰り出そうという時、一人の芸者が簪（かんざし）を川に落としました。当時の「旦那遊び」華やかかなりし頃の屋形船は、旦那二人に芸者が10人などという図は珍しくなく、まさに「旦那遊び」の面目躍如という有様だったらしいが、とにかく、船の上から数メートル下の川底の簪が見えたのだ。そこで男気を見せた船頭が、一躍川に飛び込むと、一気に川底まで潜り簪を拾い上げて船まで戻ってきたのだという。船頭が旦那からたんまりとご祝儀を弾んでもらったのは言うまでもないが、その頃の隅田川は、数メートルの川底に落ちた小さな簪が見えるほど水が澄んでいたということなのだ。



■水清ければ魚棲まず？

鈴木さんによれば、隅田川はかつて「澄田川」だったが、一時期汚染が進んで真っ黒な「墨田川」になり、そしていまは「隅田川」なのだという。

ときどき、大雨の後などにゴミが大量に流れ出すのは困ったものだが、すでに隅田川はかなり浄化が進んで、川遊びには適した川になっ

てきているように思うそう。多摩川のように鮎が遡上するまでにはなっていないことも、隅田川の水は下水道の整備等によって飛躍的に改善されてきているということなのだ。

何よりも棧橋にいるのが好きで、大川（隅田川）を愛し、毎日のように川と接している鈴木さんだからこそ語ることのできる実感として、今の隅田川の浄化についての言葉は重い。

2020年の東京オリンピック開催時に隅田川は、多摩川は、そして東京湾はどうなっているのだろうか。屋形船という日本独特の舟遊びを楽しみながら待ちたい。

### 江戸っ子「癒し系占い師」 夏雲先生のスピリチュアル講座10

スピリチュアル講座を読んでいた方がうございませう。また、わざわざお店にまで来ていただいた方には本当に感謝です！  
さて、7月と言えば夏の宿題です。子供だけでなく、大人も夏休みの課題を自分に課してみたいかがでしょうか？夏休みにリフレッシュしてみてください。

牡羊座・獅子座・射手座の人の課題は「健康です。ストレスで暴飲暴食を控えていませんか？積み重ねる毎日の食生活や睡眠を大切にすることで、健康的に過ごせます。体の声をもっと聴いてください。」

牡牛座・乙女座・山羊座の人の課題は「信頼です。自分を信頼していますか？自分が自分を信頼してれば、他人を本当の意味で信じていることが出来ます。毎日3分でも結構です。自分自身と向き合ってみましょう。」

双子座・天秤座・水瓶座の人の課題は「やる気です。ネガティブな発想から「やる」ことを諦めたことはありませんか？出来る出来無いはなく、ヤルかヤラナイかで決断してください。あなたの勇気がどこにあるか探しましょう。」

蟹座・蠍座・魚座の人の課題は「時」です。どうしても物事が思うようにならない時がありませんか？物事には、それぞれ時があります。今はどんな時か、何をする時か、じっくり考え感じることでチャンスをつかめますよ。」

プロフィール  
夏雲（かうん）  
タロット、西洋占星術  
生まれも育ちも「江戸っ子」  
祖父の代から占術師の血を継ぎ活躍しています。  
占い部屋 うたねこ  
新丸子店・TEL 044-733-17858  
毎週 金曜・日曜日出演  
恵比寿店・TEL 03-6721-17893  
毎週 土曜日・月曜日出演



### 亀戸香取神社

「勝ち」を呼ぶ水



「勝守」が  
付いています。

## 勝矢水 リニューアル しました。



品名：ナチュラルミネラルウォーター  
原材料名：水（鉱水） 内容量：500ml  
採水地：群馬県吾妻郡嬭恋村  
製造者：嬭恋銘水株式会社  
販売者：NPO法人江戸まち通信  
お問い合わせ：047-490-2001

1本：170円・ケース24本入り：4,080円・発送：4,800円（送料込）

7.28火~31金 4日間 10:00~17:00 (但し、初日開館 10:30 最終日閉館 16:00) 入場無料

# 夏こそ、屋形船

## 屋形船東京都協同組合

### 納涼船、花火船、スカイツリー、夏休み東京観光

#### ■昼は夏空、夜は夜景

平安の昔から「船遊び」は夏の楽しみだった。江戸時代には船（ふな）逍遥（しょうよう）（逍遥は散歩の意）、船（ふな）遊山（ゆざん）といった船遊びが定着し、夏の季語として歳時記にも載るようになっていく。

船宿から屋形船を出して、川面を渡る風を味わうという趣向は元々夏の楽しみのひとつであったのだ。旦那遊びはなやかなりし時代には、柳橋あたりの料亭に併設された棧橋から、お座敷遊びの延長で水面に繰り出すという趣向もあったという。

水上から眺める街の風景が地上から見ると大きく異なることは楽しみみのひとつである。低い目線から見ると、水面は、地面が見えないせいかもしれない。水面に映る夜景が興を添える夜の船遊びが別格なことは言うまでもない。

現代の船遊びは冷暖房完備で、昼でも夜でも、夏でも冬でも快適だ。



#### ■花火見物は、水上から

東京の夜空を彩る夏の風物詩といえど、花火である。屋形船は水上からのアクセスが可能で、打ち上げ場所近くまで近づくことが出来ることから、迫力満点の花火鑑賞が、人混みに邪魔されることなくゆったりと楽しめるのが特長だ。

有名どころでは江戸時代の「両国川開き」から350年余の長い歴史がある「隅田川花火大会（7月最終の土曜日）」、花火も大掛かりで、屋形船からは迫力ある花火が見られる「東京湾大華火祭（8月第2土曜日）」があるが、この新聞が発行される頃にはすでに予約でいっぱいになっていることが予想される。屋形船から観ることのできる花火大会は、それ以外にも「江東花火大会（8月4日・火）」、「江戸川区花火大会（8月1日・土）」、「足立の花火（7月18日・土）」などが実施される予定で、各船宿でも花火船が予定されている。詳細はそれぞれの船宿に問い合わせいただきたい。

#### ■食事も充実、舌鼓

このページに掲載されている「屋形船東京都協同組合」は、国交省の認可を受けた国内で唯一の屋形船の協同組合で、掲載されている船宿の乗船料には屋形船料が含まれている。各船宿のメニューに共通して載っているのは「江戸前天ぶら」だが、それ以外はそれぞれの船宿が趣向を凝らしたメニューを用意している。値段によって内容も変わるので食事の面からのチェックもお忘れなく。ちなみに、各船宿とも酒類・ソフトドリンクは飲み放題だし、飲料の持ち込みも可能だ。



#### ■予約・問い合わせは

屋形船の乗船料はの1人1万円（税別）が基本だ。貸切を中心にさまざまなタイプが用意されている。少人数の場合には組合に相談してみると良い。詳細な情報は各船宿に問い合わせを。



「屋形船東京都協同組合」ホームページ  
<http://www.yakatabune-kumiai.jp/index.html>

#### 船宿名簿

屋形船 濱田屋  
03-3881-2314

屋形船 山田屋  
03-3611-0813

屋形船 釣庄  
03-3625-2015

屋形船 釣新  
03-3622-3572

屋形船 あみ清  
03-3844-1869

屋形船 つり清・駒形  
03-3844-5591

屋形船 鈴木屋  
03-3666-7605

屋形船 小松屋  
03-3851-2780

屋形船 井筒屋  
03-3851-2483

屋形船 あみ春  
03-3866-5878

屋形船 あみ新  
03-3851-9644

屋形船 田中屋  
03-3851-6318

屋形船 三浦屋  
03-3866-4041

屋形船 野田屋  
03-3851-8924

屋形船 晴海屋  
03-3644-1344

屋形船 あみ亀  
03-3641-8608

屋形船 富士見  
03-3641-0507

屋形船 日の出屋  
03-3531-4673

屋形船 かねこ  
03-3531-0898

屋形船 縄定  
03-3431-5629

屋形船 はしや  
03-3431-5518

屋形船 竹内  
03-3432-8648

屋形船 網長  
03-3451-2061

屋形船 なわ安  
03-3451-1379

屋形船 辰金  
03-3451-0703

屋形船 蛭びや  
03-3474-1222

屋形船 芝浦石川  
03-3451-1228

屋形船 縄徳  
03-3757-7534

屋形船 三河屋  
03-3471-3454

屋形船 むつみ丸  
03-5463-6230

屋形船 中金  
03-3471-4531

屋形船 丸長  
03-3474-4275

屋形船 平井  
03-3471-9267

屋形船 大江戸  
03-5479-7007

屋形船 貴船茶屋  
03-3742-5656



日本発! 暮らしを支える底力

下水道展覧会

東京ビッグサイト

# 番組表

Rainbowtown FM  
KOTO COMMUNITY FM BROADCASTING

www.792fm.com **79.2 MHz.**

FAXでのリクエストメッセージは…  
**FAX.03-5634-0792**

メールでのリクエストメッセージは…  
**info@792fm.com**



## 災害時の強い味方

江東区の緊急情報はレインボータウンFMで  
8:00~22:00全番組生放送(土日は9:00~22:00)

- ・災害時の緊急伝達手段として機能します
- ・地域に密着した緊急情報をいち早く伝えます

Time	Day	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	
6:00		朝まで音楽~Non Stop Music (株式会社 有線ブロードネットワークス提供)							
7:00		朝まで音楽~Non Stop Music (株式会社 有線ブロードネットワークス提供)							
8:00		江東区の地域情報、交通情報、ニュースを音楽と共にお届けします <b>大江戸ワイドスーパーモーニング</b> [こうとうCITYインフォ]				【月】 小林香織 【火】 星間美佳 【水】 小川花子 【木】 星間美佳 【金】 巻本知美	ときめき!サタデーモーニング Magi's Cafe	ラジオdeハビネス 杉山明久美 夢に向かっスウィッチオン 池田光晴 MZUKI	
9:00		【こうとうCITYインフォ】 都政最前線				読売 N 因 因	<b>江東もニング!!</b> 上村潤 片庭慶子 トントン 香蓮 西澤ロイ 奥田絵美 岡森雅昭	<b>大江戸情報局</b> ラジオこうとう	
10:00		おもしろで歌謡うた物語 【月】 大木綾子 【火】 野村未奈 【水】 徳永淳とコロラティノ 【木】 立花英樹				Crystal Islands	Weekend Fun クロリサ 森田彩華 早乃香織 劇団EXILE	<b>大江戸情報局</b> 高井順子 [東京都教育研究連盟]	
11:00		イレブンミュージック 【月】 Chiaki 【火】 松本哲浩 【水】 高松侑生 【木】 奈月れい				11 Crystal	<b>大江戸ワイド Super Saturday</b> 林溪清 松岡美穂 ころま	<b>ラジオドラマ甲子園</b> 波田陽子のRADIO侍!	
12:00		ポップス・ロック・ジャズ・オルディーズ… 懐かしの洋楽ナンバーから最新ヒットチャートまで… あなたのリクエストが作るジュークボックス!! 毎度おおきに福原さん! 今週のSUNAMO 今週の東都よみうり				<b>Radio JUKEBOX</b> DJキノポップ	<b>馬の耳にヘッドフォン</b> 佐江木悠介 椎名友希	<b>ザ・豊洲</b> FM芝屋	
13:00		元気お満タン! 稲小太郎 堤大二郎 あべ静江 増井歩 浦里か ルーディー ミッチーナ				Crystal☆Shower 樹凜	<b>HAPPY-GO-LUCKY</b> なんじゃなスターズ 加藤一華 新垣こづ枝 河内美里	<b>ラジオですいません</b> K-triangle	
14:00		下町わいわいトーク 米山正勝	Crystal☆Shower 樹凜	Stand by Me 二喬礼	検索:時代劇 山田貴太郎 羽純&YUKKIYの Colorful Happy Life	<b>サタマニ♪</b> 宮路一昭 鷺尾昇 相馬優 北川里奈 杉山由恵 佐倉薫	<b>江東アブタマ〜ン!!</b> FUN×FAN ウエイウェイ ランデン Sweet Afternoon 小森千紗		
15:00		アンフェリシオン スタジオから放送				<b>大江戸ワイドスーパーアフタヌーン</b> [こうとうCITYインフォ]	<b>EMOTIONAL BEAT</b> 北川弘美 城南海 GAO 平塚千瑛	<b>Girls Go Go!</b>	
16:00		石川敏男の 勝手に演歌応援団長 月曜ルーム				あすか美生の Dreamドライブ あすか美生 清水祥恵	Richymanの エンタメ倶楽部 堀名 豊川知世 しげせいこ フジフジ	<b>ROCK'A BEAT CAFE</b> 広瀬玲奈 広瀬玲奈	
17:00		<b>大江戸ワイドスーパーイブニング</b> [こうとうCITYインフォ]				里見☆しのぶの 艶パトトーク♪ 里見☆しのぶ ゆもさん 星乃愛実	<b>ミュージックデリバリーDX</b> KATSUMI 広瀬玲奈 Reona あやの MORISHIN	<b>美・style</b> 実由 RICHE Artists	
18:00		【こうとうCITYインフォ】 教えて行政書士さん〜お悩み相談室 月〜木 Rainbow Power Play				【月】 笹川真樹子 【火】 笹川真樹子 【水】 DJスマイリー 【木】 石井春花	<b>ナイスクサテライト</b> 松尾里央	<b>PEACE!</b> AERIAL	
19:00		【こうとうCITYインフォ】 教えて行政書士さん〜お悩み相談室 月〜木 Rainbow Power Play				【月】 笹川真樹子 【火】 笹川真樹子 【水】 DJスマイリー 【木】 石井春花	田辺恵二の GO NEXT エンタメ!! 田辺恵二 小松優一 asfi	<b>上野 淳の 東京☆夜会</b>	
20:00		<b>ヒアタルシアタル!</b> 濱田和幸 清河寛 相田瑠菜	<b>火曜BEAST!!!</b> Dream5 重本ことり 浜田由梨 VIC:CESS 秦瑞穂 北村優衣	<b>KIBA BREEZE !!!</b> サネカタイセイ 永井俊幸 木嶋ケンヂ 高橋としみ supAma 春那美希	<b>東京スカイラジオ</b> 教科書ファイブ 風呂わく三 アンスルーレ はさみ家紙太郎	<b>ドル★ラジ</b> 藤田玲 村上幸平 島山遼 渡辺瞳 他	<b>792 TOKYO HOTLINE</b> FRANKEN MC景虎 DJ K.T.	松岡美穂の好きで何が悪い ミチヒサのRock The Spirit	
21:00		Crystal Rainbow Club 樹凜	<b>ミュージックデリバリー</b> 浅見ユウコ 空想委員会 武部聡志 鳥山雄司 ビストルバルブ 文月メイ	猫ひろしの キバRのラジオ 猫ひろし ジョニー大蔵大臣	<b>アキナめぐみの ふれんど3 ナイト♥</b>	<b>今西祐介の ハロアル・レディオ</b> 今夜もまた金曜日… 中村綾 夏川双海 WAKA おとなと コタニキヤ YUJI (D-SHADE)	<b>Saturday Disco Power</b> Power 98	<b>TALKひほぽたます</b> ハイパ〜編集 コタニキヤガタリ 大園エリサ Dream Hatching	
22:00		Happy Tonight Mikina Kaori おかもとよしき <b>イチヤイチャ☆パラダイス</b> おかもとよしき	小山田将のシネマサプリ 小山田将 清水由紀	Fishing Train 吉田遊 吉田肇 戸村竜太	<b>Frekul Broadcast</b> SONALIO	今夜もまた金曜日… 中村綾 夏川双海 WAKA おとなと コタニキヤ YUJI (D-SHADE)	放課後ポニーテール コータロー	<b>幸せ DE Night</b> 良香 實生新 走志走愛〜神スマight〜 豊沢光 西脇理恵	
23:00		おかもとよしきの突然ハカラチオ 岡本吉起 松下進 鈴木莉愛				おかもとよしきの突然ハカラチオ 岡本吉起 松下進 鈴木莉愛	<b>朝まで音楽~Non Stop Music</b>		
24:00		70's Hits	80's Hits	90's Hits	Love Ballad	R & B	Soul	Jazz	

レインボータウンFMの「大江戸ワイド Super Saturday」は「Ustream」「サイマルラジオ」のインターネット放送でもお楽しみいただけます。 ※番組は予告無く変更する場合があります。予めご了承下さい。



### 表紙のひと

船宿「あみ清」鈴木哲夫さん(75)。  
浅草で唯一の屋形船という「あみ清」の棧橋は浅草駅至近の吾妻橋の直下にある。もともとは小松川橋の袂で投網漁を営んでいた家系だったが、現在の乗合式の屋形船の先駆者であり、FRP船で和船風の船体を始めたのも「あみ清」がパイオニアだったという。  
とにかく川と船が好きで、時間が許す限り船着場にいらるといって毎日だ。  
旧き良き江戸の「旦那遊び」であった屋形船を庶民の遊びとして復活させ、現在の人気の礎を築いたひとりである。  
12艘の屋形船を有する都内でも有数の船宿のご隠居ではあるが、いざという時には一番に駆けつけられるように高速の小型船を用意しているという。跡取りの誠さん、瀬奈さん御夫妻とともに。



### 水の天使がスタジオに来てくれました

本紙の編集長である林溪清がメインパーソナリティを務める江東区のコミュニティFMのラジオ番組「大江戸ワイドSuper Saturday」の生放送スタジオに6月20日、2015年度ミス日本「水の天使」、柴田美奈さんが遊びに来てくれました。マイクの前で話すと、好きで、自分の声が電波に乗るのが夢だったという柴田さん。当日は東京都下水道局広報サイバズ課長の堀井美和さん、公益社団法人日本下水道協会総務部広報課の武田裕一さんとともに1時間の生放送に出演し、下水道展'15東京の告知をしていただきました。  
さすがミス日本。スタジオを華やかなひとりに包まれました。

### 編集後記

今年も夏がやって来る。子供たちが宿題に頭を悩ませる夏休みがやってくる。そこで、夏休みの自由研究の一助になればという思いで『下水道展'15東京』の情報をお届けすることとした。会期は7月28日(火)から31日(金)の4日間。東京ビッグサイトの東展示棟の1・2・3ホールで開催される。きっかけは燃料電池車であった。水素社会の先駆的存在として登場した燃料電池車を動かすのに必要な「水素」が、下水処理の産物である汚泥から生成できるということを知り、筆者の専門であるクルマと下水道が見事に関連したのである。

未来社会のシンボルとも言える燃料電池車と下水道の取材を続けていくうちに屋形船に目が向き、その歴史をたどるうちに、表紙にご登場いただいた老舗の船宿「あみ清」に行き着いた。まさに温故知新。最新の下水道テクノロジーを追いかけながら、歴史と伝統の屋形船に辿り付き、さらにその屋形船がレトロな外観にも関わらず快適な乗り心地を実現するために最新のテクノロジーを駆使して作られているということに驚かされることになった。例を挙げれば、船が加速するときに船首が持ち上がって前が見えなくなってしまうように船底の形状を工夫し、テーブルの上のコップの飲み物がこぼれないように横揺れを規制する構造になっているのだという。今度屋形船に乗るときは、そのことを意識してみようと思う。

「江戸まち通信」編集長 林 溪清

「江戸まち通信」2015年夏号  
2015年7月15日発行

【発行】特定非営利活動法人 江戸まち通信  
http://www.edomachi.jp/  
〒136-0071 東京都江東区亀戸3-61-8-101  
「江戸まち通信」編集部  
TEL (03) 6802-9595  
【編集・発行人】 林 溪清  
【デザイン】株式会社 エコ企画  
【写真】 小山一芳  
【製作協力】  
レインボータウンエフエム放送株式会社

## 広告・情報募集中